

## 県立高等学校における文書の紛失について

県立海田高等学校において、保存期間を満了していない平成15年度定時制課程卒業生26名分の指導要録を紛失していることが判明した。

### 1 学校名等

海田高等学校（安芸郡海田町つくも町1-60）

校長氏名 中原 朝男（なかはら あさお）

学級数 22クラス

生徒数 865名

1年生 316名 2年生 274名 3年生 275名

※令和5年5月1日現在（全日制の課程）

※定時制は令和2年度に閉課程

### 2 紛失した文書

平成15年度定時制課程卒業生 26名分の指導要録  
（保有個人情報の項目）

生徒氏名、生年月日、性別、現住所、保護者等氏名・現住所、入学前の経歴、入学・編入学、転入学、転学・退学、留学等、卒業、進学先・就職先等、学校名及び所在地、課程名・学科名、在籍年度、校長氏名、ホームルーム担任者氏名、各教科・各科目等の修得単位数の記録、各教科・科目等の学習の記録、総合的な学習の時間の記録、特別活動の記録、総合所見及び指導上参考となる諸事項、出欠の記録

### 3 経緯

- 令和5年10月25日（水）、令和5年10月20日付け高校教育指導課長及び特別支援教育課長通知「指導要録の適正管理及び適切な取扱いについて」に基づき、令和2年度末に閉課程した定時制課程の文書を保管しているロッカー内の指導要録を確認したところ、保存期間を満了していない平成15年度卒業生の指導要録が保管されていないことが判明した。
- 令和5年10月25日（水）から27日（金）にかけて、保管場所のロッカー及び校内の倉庫等を探索するとともに、過去に在職していた管理職や教務主任等に連絡し、当時の指導要録の管理状況及び閉課程時の文書引継ぎの作業等について確認した。
- 令和5年10月30日（月）、探索を続けたが該当の指導要録が見つからなかったため、紛失のおそれがあると判断し、県教育委員会にその旨報告した。

### 4 今後の対応

- 当該校に対して、再発防止のため、今回の事案を踏まえて、指導要録等（個人情報）の適切な取扱いについて改善策を検討させるとともに、当該校に各種証明書の発行依頼があった場合には、現存する資料を元に作成・発行の手続きを行い、影響が生じないよう適切に対応する。
- 令和5年10月20日付け通知により全ての県立学校に対し、指導要録の管理状況について調査しており、その結果を踏まえて、指導要録の適切な取扱い及び管理方法等について、管理職や教務主任を対象とした研修会等において、改めて指導する。

【担当】 高校教育指導課 主任指導主事 岡田 真由

（内線）4994 （電話）082-513-4994

（e-mail）[koukoushidou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:koukoushidou@pref.hiroshima.lg.jp)